

第74回九州歯科大学大会報告

鹿児島県同窓会「福歯会」専務理事・実行委員長 平川 俊洋(14期生)

第74回九州歯科大学大会が、令和4年10月22日(土)に鹿児島県鹿児島市の宝山ホールにおいて開催されました。大会終了後、18時半より、城山ホテル鹿児島5階「ルビーホール」にて福岡歯科大学同窓会懇親会が開催されました。例年であれば、懇親会の前に福岡歯科大学同窓会九州地区同窓会会議が行われますが、今年は新型コロナウイルスの感染拡大を考慮し、やむなく中止としました。懇親会では、来賓を代表して2名の先生にご挨拶いただきました。まずは福岡学園理事長 水田祥代先生にご挨拶いただき、「同窓会懇親会が実現され、鹿児島島にいられたことがとても嬉しい。うちの学生はとも真面目で素直で可愛い。口腔の健康から全身の健康までわかる歯科医師を育てたい」という大学の取り組みについてお話されました。続いて福岡歯科大学学長 高橋裕先生が、学生のレベルアップ、国家試験対策等に取り組んでいることについてお話されました。会の最後には、同窓の参議院議員 比嘉奈津美先生も駆けつけてくださり、現在の活動報告や今後の意気込み等をお話くださり、校歌が流れると同窓の団結が一気に盛り上がりました。コロナ禍の中、開催に関しては賛否両論ありましたが、懇親会の実現により3年に渡るコロナ禍からの脱却の一步を踏み出したのではないかと思います。最後に鹿児島島まで来ていただいた先生方と、力を貸していただいた鹿児島県同窓会会員にお礼を申し上げます。ありがとうございました。



同窓生からの手紙

専務理事就任にあたって

江藤 ゆかり(12期生)

令和4年第2回理事会にて専務理事を拝命しました江藤ゆかり(12期)です。本学卒業後は東京都中央区日本橋で一般歯科に勤務、帰郷後は県立宮崎病院歯科口腔外科にて林升部長(本学二期卒)のもと6年間歯科口腔外科の研修医を務め、現在は宮崎市佐土原町にて開業しております。宮崎県同窓会にて、黒木康夫会長のもと、厚生理事を担当し、令和2年吉永執行部発足時より本部同窓会広報担当理事、令和4年4月より総務常務理事を務めておりました。

吉永会長は母校愛や同窓会に対する思いが強く、会員が誇れる同窓会を目指されております。若輩の身ではありますが、会長を支えて会務執行を行い、全会員が自慢できる団結力のある同窓会を目指して頑張る所存でございますので、ご指導、ご鞭撻の程よろしくお願い致します。会員の先生方からの同窓会活動への意見要望等は、常時承りますので、忌憚の無いご意見をいただければありがたいと思います。

現在、2月26日に50周年記念講堂にて第35回学術講演会を予定しております。ぜひご参加ください。

また参議院議員の比嘉奈津美先生(8期)を応援する「なつみの会」入会も是非お願い致します。比嘉奈津美先生は、日本の歯科界、全国の歯科医師の為に日々汗を流して下さっております。本学同窓の誇りでもございます。比嘉先生の日頃よりのご功績に敬意を表したいと思います。

福岡歯科大学ならびに同窓会の益々の発展を祈念して、専務就任の挨拶の言葉とさせていただきます。



出会いが教えてくれた歯科の楽しみ

酒井 貴芳(25期生)

25期生の酒井貴芳です。卒業後は福岡歯科大学附属病院の総合歯科にて2年間研修を受け、その後は佐賀県鳥栖市のなりとみ歯科、小林脳神経外科歯科室、佐賀市のはつとり歯科でお世話になりました。院長先生方には厚くご指導をいただき、学生時代ギリギリで常に試験を乗り越えてきた私が歯科治療の楽しさに目覚め、勉強する喜びを与えてくださった事に感謝しております。

長い勤務医の時代に沢山の患者さんとの出会いの中で、長く通院していただいている患者さんが通院不能になった際、往診での治療を継続し、その方の最期の時まで人生に関わられた体験が非常に大きく印象に残っております。卒業後15年目に開業する運びとなりましたが、やりがいを感じていた訪問歯科も並行して立ち上げ、現在もスタッフと勉強を続けながら研鑽に励んでいます。

日々勢いを増しながら変化し続けていく歯科医療の技術・知識を吸収し続けながら、患者さんに少しでも学んだことを生かせるようにこれからも頑張っていきます!!



卒業生 NOW

様々な変化を迎えこれらにつなぐ

田平 和久(39期生)

皆様こんにちは。39期卒業の田平和久と申します。今年で卒業してから6年目を迎えました。歯科医を目指して福岡歯科大学に入学し、硬式テニス部での練習に励み、遅くまで飲み明かしていた学生時代、それと同じ年月が流れたと考えると、時間経過の速さに驚かされます。

卒業後は福岡歯科大学の小児歯科に、大学院では成育小児科学分野に所属し、生体工学分野に出向して、MTAセメントに関する研究を行っています。大学に残ることで、同門会、大学臨床、研究、学外での臨床経験と様々な形でのご縁を繋いでいただけていると実感しています。

今自分がお世話になっている福岡歯科大学医科歯科総合病院も2020年9月29日、新病院へと生まれ変わりました。入局してから工事現場を横目に、新病院が出来上がるまでの過程を見ることは、なかなかできることではないでしょう。

最近では50周年記念講堂ができ、食堂もリニューアルされました。日々変化する職場で今後どのような出会い、繋がりを得られるのか、わくわくしながら励んでいます。

